



あってよかった、京都宅建！  
入ってよかった、京都宅建！

公益社団法人 京都府宅地建物取引業協会  
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会京都本部

会長・本部長 伊藤 良之

新年あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は大谷翔平選手の活躍やパリオリンピックでの日本選手の躍進など、希望に満ちた話題が多くありました。今年大阪での万博が55年ぶりに「大阪・関西万博」と銘打って開催され、近畿から日本全体が明るく盛り上がることを期待しています。

さて、不動産業界を取り巻く環境は、少子高齢化による人口減少や人口構造の変化、都市部と地方の格差拡大、インバウンド需要や原材料費の高騰などにより、大きな変化をきたしています。特に京都では不動産価格が上昇し、子育て世帯にとって住宅取得が困難な状況が続いています。そのため、定住支援や移住支援、空き家対策がますます重要になっています。

京都宅建協会は行政と連携し、昨年、京都市より「空き家等管理活用支援法人」の指定を受けました。さらに、今年4月には、国土交通省の「不動産業による空き家対策推進プログラム」に基づき、既設の「不動産無料相談所」から一步踏み出した「不動産活用相談窓口」を開設し、空き家や空き地の利活用を積極的に推進してまいります。

消費者の皆様に対しても、「あってよかった、京都宅建！」と申ひただけりよう、認知度向上、会員の資質向上に力を入れてまいります。

「あってよかった」を、あなたのもとへという協会PR動画は100万回を超える視聴を記録しました。また、YouTubeの「京都宅建ch」でも様々なテーマで動画発信を行っておりますので、ぜひご視聴とともにチャンネル登録をよろしくお願ひいたします。

本年も京都宅建協会は、安心・安全な不動産取引、地域の発展、宅建業の健全な繁栄に貢献するという設立目的の実現に向け、2600会員が一丸となって取り組んでまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸、そして2025年がさらなる飛躍の年となりますことを祈念いたします。

 京都宅建ch

